

令和6年2月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和6年2月26日(月)午後1時00分開会
午後2時30分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1	開会	
日程第2	前回会議録の報告、承認	
日程第3	会議録署名委員指名	
日程第4	会期の決定	
日程第5	教育長の報告	
日程第6	議事	議案第4号
日程第7	報告事項	報告第2号から第5号
日程第8	その他	

○会議に出席した委員(5名)

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	中野文雄	4番	三木尚美
5番	中村勇人		

○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長	浅野晋司	学校教育部参事	外岡明文
教育総務課長	井上尚博	教育総務課担当課長	久保修一
学校再編課長	上野樹	学校教育課長	田中仁朗
教育支援課長	市原敦	教育研修所長	小山恵介
学校給食課長	廣瀬敏彦	幼児教育振興課参事	久後紀子

○会議に関係した事務局員(2名)

教育総務課 靱井清陽
清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功
教育委員 三木尚美

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和6年2月第302回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和6年1月24日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。
会議録署名委員は、4番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第4 会 期 の 決 定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和6年2月26日月曜日午後1時00分開会といたします。

日程第5 教 育 長 の 報 告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

2月後半となり本年度も残すところ1か月となりました。各学校では、依然としてインフルエンザウイルスや新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖が続いていますが、来月には、小学6年生、中学3年生の卒業式が控えています。学校生活での最終学年として、悔いのない日々を過ごしてほしいと思っています。

それでは、前回1月24日以降の活動について報告いたします。

1) 令和5年度高校生議会(1/28)

1月28日の日曜日、本年度の高校生議会が、三田市議会本

会議場で開催されました。ひまわり特別支援学校高等部の生徒を含め、市内公私立の高等学校から11人の質問議員と、2人の議長の計13人が参加しました。

教育委員会には、『いじめが原因で学校へ行けなくなった生徒を減らすには』という、児童生徒の悩みなどを聞く仕組みづくりについて提案いただきました。

高校生自らが、現在の学校での大きな課題を認識し、その改善策を考えてくれていることに感心しました。私からの答弁は、現在の不登校対策について説明し、児童生徒の悩みごとの相談を受ける場合は、友達感覚のような部分も必要である一方で、内容自体が当事者にとって重大な時もあり、責任が重く慎重に検討すべきであるとお答えさせていただきました。

その他の質問も、現状を分析した中から課題を見つけ、その改善策を提案するというような、現在高等学校で取り組まれている探求の視点に基づく質問が多くありました。彼らの今後の非常に楽しみです。

2) 阪神7市1町教育長協議会(1/29)

本年度2回目の阪神7市1町教育長協議会が猪名川町で開催されました。

議題は3点です。1点目は不登校対策についてです。校内サポートルームの設置やサポーターの配置、民間フリースクールとの連携等、新年度に向けた取組について情報共有しました。

2点目は小中学校屋内運動場(体育館)への空調設置についてです。令和7年度に向けて緊急防災対策の財政措置が終わることによる、避難所としての体育館の空調設置について各市町の取組状況ですが、阪神7市1町のうち、尼崎市と三田市、猪名川町を除く5市は来年度と令和7年度の2年ですべての小中学校の体育館に空調を設置する予算を付けたそうです。三田市を含む3市町は財源不足で実施できない状況ですが、今回の能登半島地震により、緊急防災対策の財政措置期限が延長される可能性もありますので、今後検討していきたいと回答しております。

3点目は、学校の長寿命化改修の工事期間についての質問です。長寿命化改修工事は、校舎等の躯体部分の改修も行うため、大規模改修より工事内容が多くなることから、1校の工期が5年~6年かかる場合があります。各市町どれぐらいの工期を考えているかという質問でした。三田市では来年から三輪

小学校の管理棟や普通教室棟、特別教室棟など3棟の長寿命化改修を行います。内装等は夏休み期間、外壁屋上などは安全対策を講じながら学期中も進め、2カ年工事で計画していますが、各市町では長くて4年程度と考えているようです。全体的に、各市町とも子ども関係、教育関係の予算には力を入れている様子でした。

3) 三田市いじめ問題対策連絡協議会(1/31)

1月31日、条例でも規定しています「三田市いじめ問題対策連絡協議会」を開催しました。

小中学校の校長をはじめ、市内公立高等学校や三田警察などの関係機関、市行政職員等を構成メンバーとした協議会で、三田の子どもたちのいじめ問題について協議するものです。

三田市の昨年のいじめに関する状況を報告する中で、三田の小中学校のいじめ認知件数割合が、県・国と比較してかなり少ない点について、実態としていじめが少ないのか、認知に対する意識の違いなのか、また高等学校での認知の状況などのご意見を多くいただきました。小中学校から高等学校へと子どもたちが成長していく中で、考え方も変わっていき、学校組織としての対応も違っているなど、大いに参考になりました。

今後も「いじめ見逃しゼロ」を目標に取り組んでいきたいと思えます。

4) 三田市防災会議(1/31)

1月31日、定例の令和5年度三田市防災会議がありました。毎年、国の法改正等を受けて、三田市の地域防災計画の見直しについて協議するものですが、委員は市長以下、危機管理担当のほか消防本部、消防団、JRやバス会社、運輸・通信関連会社、電力・ガス会社、医師会や福祉関連施設の職員等約30名弱で構成された協議会です。議題は、能登半島地震前の状況における改正でありましたが、これまでの地域防災計画は、阪神淡路大震災や東日本大震災の教訓の基づいた計画ですので、本市における災害や危機にも対応したものとなっています。万が一の事態にもこの計画に基づく対応を行なってまいります。

5) 三田小学校創立150周年を祝う会(2/9)

2月9日、三田小学校の創立150周年を祝う会に行ってきた

ました。明治5年の学制に基づく学校で、今年度は小野小学校と母子小学校でも記念行事が開催されましたが、最後は三田小学校での開催となりました。この会の内容の検討段階から当日の司会や運営など、6年生を中心とした子どもたちだけの実行委員会で作ってこられました。三田小学校の歴史の劇やコンサート、卒業生の芸人による漫才など、とても楽しい会でした。実行委員の6年生にとって、また三田小学校の児童にとって忘れることのできない思い出の日となったことと思います。

6) 令和5年度「三田市教育研究グループ研究交流会」及び「学校指導員研修会」(2/15)

2月15日、今年度の教育研究グループの教科ごとの研究成果を発表いただく交流会が総合福祉保健センターで開催され、多くの教職員の皆さんにもご参加いただきました。今回は6つのグループに発表いただきましたが、学校での業務が忙しい中、三田の教育を引っ張っていただいていることに感謝したいと思います。小中学校の先生には、各教科ごとに授業改善に向けて研究いただいております、そのことが小中一貫した教育の推進にも表れてきていることも確認できました。最近、中学校からの参加が減少傾向と聞いていますが、三田のめざす小中一貫教育を見据えた研究の広がりを期待したいと思います。

7) 3月三田市議会定例会(2/19)

2月19日、新年度予算案などを審議いただく3月三田市議会定例会が開会しました。会期は3月28日までですが、教育委員会としても令和5年度の3月補正教育予算案をはじめ、条例改正案、そして新年度の予算を提案しています。今後、一般質問や常任委員会、予算委員会等が予定されています。

詳細については、次回定例会で報告させていただきます。

最初にも申しあげましたが、3学期もあと1か月です。今年1年の評価、検証をもとに、来年度の取組に生かしてほしいと思います。

私からは以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。
(1) 教育委員会規則及び教育委員会規程の制定又は改廃を行うことについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第11号関係】

議案第4号「三田市高等学校等入学支援金支給規則の一部を改正する規則について」事務局より説明をお願いします。

○教育支援課長
(市原 敦)

議案第4号「三田市高等学校等入学支援金支給規則の一部を改正する規則について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

○教育委員
(中野 文雄)

基準を決める所得制限はあるようですが、270万円未満なら兵庫県の就学支援制度が適用されますし、350万円未満は三田市の制度が適用されるので、たとえ対象が少なくてもその家庭にとって経済的な負担を軽減することは大事なことだと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご意見等ございますか。
なければこのように承認します。

日程第7 報 告 事 項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。
報告第2号「令和6年度公立認定こども園・幼稚園の園児数見込について」事務局より説明をお願いします。

○幼児教育振興課
参事(久後 紀子)

報告第2号「令和6年度公立認定こども園・幼稚園の園児数見込について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
何かご質問等ございますか。

○教育委員
(大野 裕己)

幼稚園の再編の協議の際に、どれだけ市民ニーズに応えることができるかという議論を重ねてきたので、新しく開園するにあたり、認定こども園みつば幼稚園がこれまでとどれだけ違うのか、また、これまでと変わらない部分等についても広く市民の皆さんへも広報していくことは大事だと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。
何かご意見、ご質問等ございますか。
なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第3号「令和5年度一般会計3月補正教育予算案の報告について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第3号「令和5年度一般会計3月補正教育予算案の報告について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

つづきまして、報告第4号「令和6年度当初予算の概要について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第4号「令和6年度当初予算の概要について」事務局より説明（※「令和6年度わかりやすい予算」参照）

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
施設改修事業のエレベーターの設置についてですが、ウッディタウン地区の学校には新年度予算でようやく全学校にエレベーターを設置する方向になります。しかし、フラワータウン地区では、富士小学校と富士中学校にしかエレベーターは設置されておりません。学校再編対象外の学校でも未設置の学校がいくつかあるのが現状です。また、他市では進んでい

る体育館の空調設備ですが、三田市はまだ設置しておりません。教室の空調についても、小学校の家庭科室にはまだ設置していません。今後は、エレベーターや空調を設置している校舎が、学びの場としてスタンダードになるようにしていかなければならないと思います。

○教育委員
(中野 文雄)

今後は、空調設備の設置も含め、大規模改修工事に合わせて園舎、校舎の学びの環境のスタンダードづくりとしてのエレベーター、空調設備はとても大事になると思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

つづきまして、報告第5号「3月教育委員会開催行事予定について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第5号「3月教育委員会開催行事予定について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、3月もよろしく
お願いします。

日程第8 その他 の 報 告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、3月の教育委員会定例会の日程について事務局
からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

3月教育委員会定例会の開催日時は令和6年3月26日
(火)午後2時00分から、南分館601会議室で予定して
います。よろしくお願いいたします。

○教育長

それでは、各校長からの報告です。

(鹿嶽 昌功)

本日は中学校代表校長、小学校代表校長ともに学校公務の為欠席です。代理で学校教育課長より代読にて報告をお願いいたします。

○学校教育課長

(田中 仁朗)

※代読

(中学校報告)

○三田市中学校美術作品展について

2月17日から19日までの3日間、「三田市中学校美術作品展」をウッディタウン市民センターで開催しました。市内のすべての中学校とひまわり特別支援学校から、各校・各学年を代表する作品が多数集まり、ところ狭しと会場に展示されました。絵画あり、木彫あり、ねんど細工や新聞紙で作ったオブジェありと、見ごたえ十分な作品の数々が、ご来場いただいた保護者や市民の皆様を魅了したようです。見学された方が会場運営をしていた教員に、「すばらしい作品ばかりですね」「中学生の実力に驚かされました」「生徒の頑張り先生方の丁寧な指導が伝わってきます」と、ねぎらいや励ましの言葉をかけていただいたと聞いています。頂戴したご意見を全校で共有して、今後の取組に生かしていきます。

○入学試験について

次は入試についてです。今月に入って入学試験が本格化しています。10日の私立高校入試を皮切りに、国立高校や高等専門学校、公立高校推薦・特色選抜、特別支援学校高等部など、それぞれが思い描いた夢の実現への第一歩として試験に挑んでいます。小学校から9年間のキャリア学習の総まとめとして、自分で考え、家庭で話し合い、自ら選択した進路へ向けて、ひとりひとりが着実に前進しています。心配していた感染症による体調不良者も最小限にとどめられたように思います。私立高校入試において、数人が2週間おくれて追試験を受験することになりましたが、現在は体調が回復していると聞いております。

さらに、3年生は最後の定期考査である学年末考査を終え、3月14日の卒業式まで、残すところ17日となりました。卒業式の前々日である12日には、公立高校一般入試が控えていますので気を抜くことはできませんが、「球技大会」や在校生が企画する「3年生を送る会」など、思い出に残る催しが、今後も予定されています。次のステージにつながるように中学校3年間の振り返りを丁寧に行い、卒業式を迎えたいと思います。また、昨年までは公立高校入試の前日に卒業

式を行っていましたが、どこか落ち着かないところがありましたが、今年は、受験を終えてから発表までの間に卒業式を行うことになりました。穏やかな心で臨み、厳粛で気持ちのこもった式になるよう、生徒とともに準備を進めてまいります。

最後に、小学6年生やその保護者を対象とした入学説明会が、すべての中学校で終了しました。その後も各中学校の教員が校区の小学校へ出向き、出前授業を実施しています。中学入学の不安を少しでも解消できるように、小学校との連携をさらに強化して、新入生の受け入れに向けて取り組んでいきます。

(小学校報告)

○学校行事について

2月は、各小学校で本年度最後の参観日を行い、保護者の方に子どもたちの成長した姿を見ていただきました。そして、参観の後の学級懇談会では、授業の感想やお子さんの成長ぶりなどを交流するとともに、来年度の主な予定や教育課程の変更点などについて伝えました。

他に、2月下旬から3月上旬にかけて、最高学年として学校生活の多くの場面や行事でリーダーシップを発揮してくれた6年生に対して、在校生が感謝の気持ちを伝え、卒業を祝う「6年生を送る会」が開催されます。さらに、学校支援活動などでお世話になった地域のボランティアの方々に感謝の意を伝える「ありがとう集会」も行われます。

コミュニティ・スクールとして、家庭・地域と連携・協働して取り組む「地域とともにある学校づくり」を進め、年間を通じて多くの方に環境整備や安全の見守り、学習ボランティア、ゲストティーチャーとして協力・支援をいただきました。さまざまな方との出会いや交流を通して、子どもたちに豊かな心が育まれていることを感じています。

先日、市内の「子ども・地域食堂」の紹介の冊子を教員に配布していただきましたが、多くの団体が活動されていることを初めて知った職員もいました。学校外での取組にも関心をもち、これからも、子どもをまんなかにして私たち大人ができることを、学校運営協議会などの場において地域や保護者の方と一緒に考えていきたいと思っております。

○学校評価について

最後に、年度末であるこの時期は、今年度1年間の学校運営や教育課程の取組を振り返る学校評価を行っています。教職員による評価や保護者の評価、学校関係者評価等をもとに、成果と課題を明らかにしていきます。今年度の教育活動を検証することで、より発展させた学校運営や教育課程の編成につなげたいと前向きにとらえています。

感染症対策を続けながら、子どもたちが今年度をしっかり締めくくり、次の学年、中学校にむけて期待と希望を持って4月を迎えられるよう、残り1か月も精一杯取り組んでまいります。

引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。